

# 令和3年度

## 習志野市立第六中学校 学校経営方針

### 学校教育目標：活力あふれる生徒の育成

#### 目指す生徒像

- 自ら考え、自ら学ぶ生徒（知）
- 心豊かで人に優しい生徒（徳）
- 運動に親しみ、たくましい生徒（体）

#### 目指す学校像

- 笑顔とあいさつで溢れる学校
- 生徒、教職員、保護者や地域が誇りを持てる学校

#### 目指す教師像

- 自己研鑽に励み、生徒の学習意欲を高める教師
- 生徒に夢と希望を与える情熱と使命感を持つ教師
- 家庭、地域と連携し、信頼される教師

### 学校経営の重点目標

#### ～安全で安心な信頼される学校づくりを目指して～

- (1) 教師としての専門性を高めるための自己研修と全体研修の充実
- (2) 生徒の良さを認め、評価する取り組みの推進
- (3) 明るく元気なあいさつの推進
- (4) 長欠不登校の解消
- (5) 特別支援教育の推進
- (6) 清掃活動の強化
- (7) いじめ未然防止、早期発見、早期解消
- (8) 学校・家庭・地域との連携

### 学校の特色・実態

#### 1 自己肯定感を高める教育活動の推進

生徒一人ひとりの個性の伸長を図りながら、自己肯定感を高めることで自信を持たせ、予測不能な社会で生きる力を育むために必要な資質・能力の醸成を日々の教育活動（特に授業：生徒指導の三機能を活かしたわかる授業と「主体的・対話的で深い学び」の実現）で推進していく必要がある。

#### 2 道徳教育の充実

学校の教育活動全体を通して行うことで、道徳教育の重点目標の達成を目指し、他者に対して感謝と思いやりの心を持つことや生命の尊さを理解し、いじめのない学校づくりを目指している。

#### 3 長欠不登校生徒の解消

本校の令和2年度における長欠不登校生徒は21名で、全校生徒に占める割合が4%という実態から、解消が喫緊の課題である。スクールカウンセラーを含めた教育相談部会を中心とした機能的な指導体制の構築を図り、関係諸機関との連携、継続した指導、取り組みをしていくことが求められている。

## 重点目標を達成するための具体的方策

- (1) 教師としての専門性を高めるための自己研修と全体研修
  - ① 専門性と倫理観を高める計画的な校内研修の実施
  - ② ICT 機器を積極的に活用し、「主体的、対話的で深い学び」を支えとした授業改善と指導方法の工夫
  - ③ 目標申告シートを活用した具体的な取り組みの明確化「いつまでに、何を、どうするのか」
  - ④ 働き方改革を進めるための業務改善と意識改革の推進
- (2) 生徒の良さを認め、評価する取り組みの推進
  - ① 「ほめて伸ばす」を合言葉に生徒の自己肯定感を高める指導の実践
  - ② 直接指導を基盤とし取り組む過程を大切に努力や良さを認める評価
  - ③ お互いの良いところを認め合う活動や場の設定の工夫
  - ④ 将来へ向けての夢や希望を持ち、実現に向けて支援するためのキャリアパスポートの有効活用
  - ⑤ 生徒主体の活動を重視した生徒会活動の活性化
- (3) 明るく元気なあいさつの推進
  - ① 職員の率先垂範による明るく元気なあいさつの実践
  - ② 家庭・地域へ接遇マニュアルを意識した丁寧な対応
  - ③ 生徒の主体的な「あいさつ運動」の取り組みを推進
- (4) 長欠不登校の解消
  - ① 生徒の実態把握と思いに寄り添った指導、支援
  - ② 些細な変化を見逃さない日々の観察
  - ③ 全職員で情報を共有し迅速に対応するための校内指導体制の構築
  - ④ 保護者、関係諸機関との連携強化
- (5) 特別支援教育の推進
  - ① 生徒の実態に応じたきめ細かな指導・支援と保護者の理解と協力が得られる信頼関係の構築
  - ② 合理的配慮を意識した個別の指導計画、個別の教育支援計画の作成と活用
  - ③ ユニバーサルデザインの推進と分かりやすい授業づくり
  - ④ 通常学級との交流及び合同学習の充実
- (6) 清掃活動の強化
  - ① 伝統の「清掃活動」を重視し、環境の整ったきれいな学校づくりの推進
  - ② 「清掃活動」の手順の明確化
- (7) いじめ未然防止、早期発見、早期解消
  - ① 生徒会主催の「イエローリボンキャンペーン」、ポスター等の掲示による啓発活動の充実
  - ② ネットに係るトラブルの未然防止を図るための職員、生徒及び保護者対象の啓発講習の実施
  - ③ 機能的な学年主任会、生徒指導部会、教育相談部会の構築
  - ④ 教育相談の充実
- (8) 学校・家庭・地域との連携
  - ① 情報発信の充実（各種便り、HP、教育活動の公開、面談等）
  - ② 地域人材の活用（キャリア教育、福祉教育、人権教育、情報教育 等）
  - ③ 地域組織との連携（地域催事への協力、感染症対策、防災、安全、防犯等）